

クラウドははじめの一歩

2025年1月21日 8:44

クリア条件

- ・バージニア北部リージョンの2つのAZでインスタンスを起動させる
- ・インスタンスの起動には指定のユーザーデータを使用する

手順



user-data

①ラボファイルをダウンロードする



②1つ目のインスタンスを起動させる

インスタンスを起動 情報

Amazon EC2 では、AWS クラウドで実行される仮想マシン (インスタンス) を作成できます。以下の簡単なステップに従ってすばやく開始できます。

名前とタグ 情報

名前

ec2

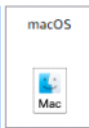
[さらにタグを追加](#)

▼ アプリケーションおよび OS イメージ (Amazon マシンイメージ) 情報

AMI は、インスタンスの起動に必要なソフトウェア設定 (オペレーティングシステム、アプリケーションサーバー、アプリケーション) を含むテンプレートです。お探しのものが以下に表示されない場合は、AMI を検索または参照してください。

🔍 何千ものアプリケーションイメージと OS イメージを含むカタログ全体を検索します。

クイックスタート



🔍
[その他の AMI を開
覧する](#)
AWS、Marketplace、
コミュニティからの
AMI を含む

Amazon マシンイメージ (AMI)

Amazon Linux 2023 AMI
ami-0df8c184d5f6ae949 (64 ビット (x86), uefi-preferred) / ami-08cf815cf6ee258a (64 ビット (Arm), uefi)
仮想化: hvm ENA 有効: true ルートデバイスタイプ: ebs

無料利用枠の対象 ▼

説明

Amazon Linux 2023 は、5 年間の長期サポートを備えた、最新の汎用 Linux ベースの OS です。AWS 向けに最適化されており、クラウドアプリケーションを開発および実行するための安全で安定した高性能な実行環境を提供するように設計されています。

Amazon Linux 2023 AMI 2023.6.20250115.0 x86_64 HVM kernel-6.1

アーキテクチャ

64 ビット (x86) ▼

ブートモード

uefi-preferred

AMI ID

ami-0df8c184d5f6ae949

ユーザー名 ⓘ

ec2-user

[検証済みプロバイダー](#)

▼ インスタンスタイプ 情報 | アドバイスを受ける

インスタンスタイプ

t2.micro
ファミリー: t2 1 vCPU 1 GiB メモリ 現行世代: true オンデマンド Windows ベース 料金: 0.0162 USD per Hour
オンデマンド Ubuntu Pro ベース 料金: 0.0134 USD per Hour オンデマンド SUSE ベース 料金: 0.0116 USD per Hour
オンデマンド RHEL ベース 料金: 0.026 USD per Hour オンデマンド Linux ベース 料金: 0.0116 USD per Hour

無料利用枠の対象 ▼

☒ すべての世代

[インスタンスタイプを比較](#)

ソフトウェアがブリーインストールされた AMI には追加料金がかかります

▼ キーペア (ログイン) 情報

キーペアを使用してインスタンスに安全に接続できます。インスタンスを起動する前に、選択したキーペアにアクセスできることを確認してください。

キーペア名 - 必須

キーペアなしで続行 (推奨されません)

デフォルト値 ▼

[新しいキーペアの作成](#)

インターネットからの HTTP を許可した SG を作成し、サブネット 1 を選択する

▼ ネットワーク設定
情報

VPC - 必須
情報

vpc-0d5233e67c0afca7 (cloud-first-steps/LabVpc)
10.0.0.0/16

サブネット
情報

subnet-0b526f4c8b0af9636 cloud-first-steps/LabVpc/Public-SubnetSubnet1
VPC: vpc-0d5233e67c0afca7 所有者: 522374589340 アベイラビリティゾーン: us-east-1a
ゾーンのタイプ: アベイラビリティゾーン 利用可能な IP アドレス: 59 CIDR: 10.0.0.0/26

新しいサブネットを作成

パブリック IP の自動割り当て
情報

有効化

無料利用枠を超える場合は追加料金が適用されます

ファイアウォール (セキュリティグループ)
情報

セキュリティグループとは、インスタンスのトラフィックを制御する一連のファイアウォールルールです。特定のトラフィックがインスタンスに到達できるようにルールを追加します。

☒ セキュリティグループを作成
☐ 既存のセキュリティグループを選択する

セキュリティグループ名 - 必須

launch-wizard-1

このセキュリティグループはすべてのネットワークインターフェイスに追加されます。セキュリティグループが作成された後で名前を編集することはできません。最大長は 255 文字です。有効な文字は a-z、A-Z、0-9、スペース、および _-./()@+=&()!\$*

説明 - 必須
情報

launch-wizard-1 created 2025-01-20T23:50:26.986Z

インバウンドセキュリティグループのルール

▼ セキュリティグループルール 1 (TCP, 80, 0.0.0.0/0)

削除

タイプ
情報

HTTP

プロトコル
情報

TCP

ポート範囲
情報

80

ソースタイプ
情報

任意の場所

ソース
情報

CIDR、プレフィックスリスト、またはセキュ

0.0.0.0/0

説明 - オプション
情報

例: 管理者のデスクトップの SSH

送信元が 0.0.0.0/0 のルールを指定すると、すべての IP アドレスからインスタンスにアクセスすることが許可されます。セキュリティグループのルールを設定して、既知の IP アドレスからのみアクセスできるようにすることをお勧めします。

セキュリティグループルールを追加

ユーザーデータにはダウンロードしたファイルを選択する

ユーザーデータ - オプション
情報

ユーザーデータを含むファイルをアップロードするか、フィールドに入力します。

☒ ファイルを選択

```
#!/bin/bash
sudo yum update -y
sudo yum install -y httpd
sudo yum install -y git
export TOKEN='curl -X PUT "http://169.254.169.254/latest/api/token" -H "X-aws-ec2-metadata-token-ttl-seconds: 21600"'
export META_INST_ID='curl http://169.254.169.254/latest/meta-data/instance-id -H "X-aws-ec2-metadata-token: $TOKEN"'
export META_INST_TYPE='curl http://169.254.169.254/latest/meta-data/instance-type -H "X-aws-ec2-metadata-token: $TOKEN"'
export META_INST_AZ='curl http://169.254.169.254/latest/meta-data/placement/availability-zone -H "X-aws-ec2-metadata-token: $TOKEN"'
cd /var/www/html
echo "<DOCTYPE html>" >> index.html
echo "<html lang=en>" >> index.html
```

☐ ユーザーデータは既に base64 エンコードされています

③2つ目のインスタンスを起動させる

※1つ目のインスタンスと別のサブネットを選択する(それ以外は同じ)

④それぞれのインスタンスIDを入力して検証する

検証フォーム

検証対象を以下に貼り付けるか入力してください。

AZ1 のインスタンス ID

i-0907e776d953c68c0

AZ2 のインスタンス ID

i-09a232ddb868a5e22

検証

スキップ

検証メッセージ

お疲れ様でした。Amazon EC2 インスタンスが正しいアベイラビリティーゾーンにあることを確認しました。

さあ、シティに戻ってお客様に知らせに行きましょう！

[終了] をクリックしてシティに戻り、お客様に良い知らせを伝えよう！